

コンフューザーNの設置

(1) 設置方法

①設置本数

対象害虫	設置本数
ナシヒメシンクイ	50～200本/10a
モモシンクイガ、チャハマキ、チャノコカクモンハマキ、リンゴコカクモンハマキ、リンゴモンハマキ	150～200本/10a

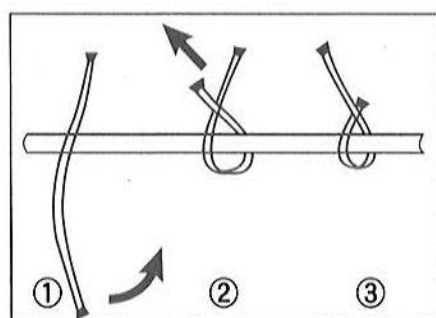
※昨年モモシンクイガ、ハマキムシ類の被害が多かった園地では、最低150本/10a設置する。

※令和8年度梨病害虫防除暦では、コンフューザーNの使用基準を50本/10aとしている。

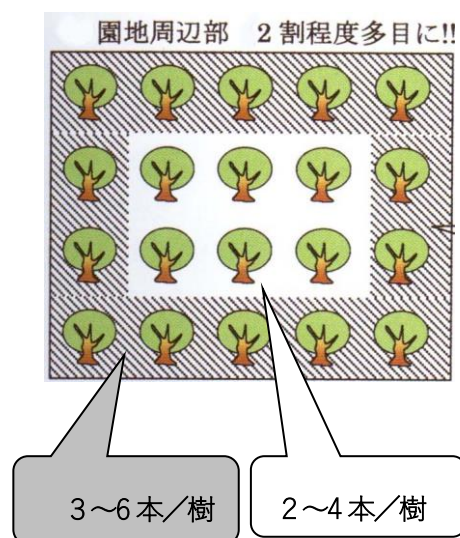
②設置時期：管理情報 No. 3 を参照

③設置間隔：約2.6m間隔

(3間植えの園地：まず均等に1樹当たり4本を設置し、残りを園地周辺部に設置する)



※ 梨棚の番線に巻きつけてから一端を輪にくぐらせる
(強く引っ張り固定すると端が切れるので注意する)



(2) 設置上の留意事項

- 単独園や道路等に面している園では、外周に防風ネットを張り、有効成分の飛散を防止する。
- ほ場内に幼木や若木、間伐等で樹のない場所があっても、これらの場所を含めほ場全体に設置する。
- 周辺に、ももやうめなどのその他の果樹がある場合、これらも含めて設置する。

注) コンフューザーNは、1回の設置で3～4ヶ月効果が持続し、気温が高くなると効果が低くなります。
7月下旬にナシヒメコン50本/10aを追加設置してください。